

2023 年度日本数学会奨励研究生申請ファイル

本申請書は、申請者の負担を軽減するため、学術振興会特別研究員の申請書に準ずる形式をとっています。

注意事項 :

- (1) 申請ファイルは I. 申請者情報ファイルと II 研究内容ファイルからなる Word ファイルです。Word ファイルはコンピュータ環境により体裁が異なって見えるため、一緒に置いてある Pdf ファイルもダウンロードし、体裁を確認するようにしてください。
- (2) 申請ファイルは Pdf ファイルに変換し、Pdf ファイルの体裁を確認の上、Pdf ファイルを日本数学会事務局に送付してください。
- (3) 申請ファイルと同じ内容のファイルを TeX で作成し、Pdf ファイルを送付しても構いません。その際、申請ファイルでは、枠内に記載するようになっていますが、枠の作成が困難な場合、枠を作成する必要はありません。ただし、申請ファイルの内容については、記載順番・文言・文章の変更はしないようにして下さい。

I 申請者情報

申請者の以下の情報を記載して下さい。 使用言語は日本語とします。

- ① 氏名(アルファベット, 漢字, カタカナの順番)を記載して下さい。 漢字名がない場合は漢字名の記載は必要ありません。

- ② 国籍

- ③ 生年月日

- ④ 現住所

- ⑤ 連絡先(電子メールおよび携帯番号) 郵便物を受け取れる住所も書いて下さい。 現住所と同じならば不要です。

- ⑥ 現在の所属

現在の所属・身分(例えば, 大学院博士課程在籍の場合は、所属大学院・学年等、学術振興会 DC2, 科研費の研究支援者, あるいは研究生など)を書いて下さい。

- ⑦ 学歴(学部・修士・博士)

大学, 学部, 学科名, 大学院名, 専攻名等および在籍年度等を記入して下さい。

⑧ 博士号取得状況について(見込みの場合はそのように書くこと)

取得(予定)大学院名, 取得日(2023年4月1日までに取得見込みの場合は取得見込み)を書いて下さい。

⑨ 研究・職歴等

これまでの研究・職歴等について記載して下さい。

⑩ 奨励研究生の申請資格を満たしていることを確認しましたか。

申請資格について, さらに以下の項目にお答え下さい。

(i) 奨励研究生の申請資格の一つである(2)の学術振興会特別研究員(PD)または外国人特別研究員(一般)のどちらに応募しましたか。学術振興会特別研究員(PD)の場合, 面接候補者に残っていますか。

(ii) 数学会の会員番号を記載して下さい。申し込み中の場合はそのように書いて下さい。

⑪ 奨励研究生は原則、日本数学会年会または秋季総合分科会の一般講演等で講演をすることになっています。講演を希望する分科会名またはセッション名を一つのみ記入して下さい。

⑫ 問い合わせ先

(i) 問い合わせ先(1) (研究内容に関すること)

申請者の研究内容をよく理解している研究者を1名あげて下さい。この研究者の方には, 申請者の研究などについて問い合わせをすることもありますが, 特になんらかの義務が発生するものではありません。

この問い合わせ先の研究者の氏名、所属、連絡先(電子メールアドレス)、数学会会員の場合は会員番号を書いて下さい。なお、問い合わせ先研究者の方には, 了承を取っておいて頂くようお願いいたします。

(ii) 問い合わせ先(2) (身元保証人) (応募(採用)資格に関すること等)

申請者の身分に関して問い合わせができる研究者を1名あげて下さい。この研究者の方には, 申請者の応募(採用)資格などに関して問い合わせることもありますが, 特になんらかの義務が発生するものではありません。

(例) 現在の受入教員, 学位取得時の指導教員, 学振特別研究員(PD)申請書に記載した受入研究員など。

この問い合わせ先の研究者の氏名、所属、連絡先(電子メールアドレス)、数学会会員の場合は会員番号を書いて下さい。なお、問い合わせ先研究者の方には, 了承を取っておいて頂くようお願いいたします。

問い合わせ先(1)と同じ時は「同上」と記載しても構いません。

Ⅱ 研究内容

以下の内容について記載して下さい。使用言語は日本語または英語とします。

1. 専門分野および研究課題名

(1) 専門分野名を記載して下さい。

--

(2) 奨励研究生としての採用期間中の研究課題名を記載して下さい。

--

2. 現在までの研究状況

--

(現在までの研究状況の続き)

3. これからの研究計画

(1) 研究の背景

(2) 研究目的・内容

(研究目的・内容の続き)

(3) 研究の特色・独創的な点

(4) 年次計画

奨励研究生の期間にこだわらず、数年の期間にわたっても構わないので、今後の研究計画を書いて下さい。

4. これまでの研究成果等

- (1) 学術雑誌等(紀要・論文集等も含む)に発表した論文, 著書(査読の有無も記載して下さい)
- (2) 学術雑誌等または商業誌における解説, 総説
- (3) 上記(1), (2)に該当しないプレプリントについて, プレプリント・サーバー名など(arXivの場合は投稿番号なども)を記載して下さい.
- (4) 国際研究集会における発表著者名, 発表タイトル, 発表学会名, 場所, 年月を記載して下さい. 発表者に○を付して下さい.
- (5) 国内研究集会・日本数学会年会および秋季総合分科会等における発表について(4)と同様に記載して下さい.
- (6) その他(受賞歴等)

(研究成果等の続き)